

**第100回
評議員会**

5月22日の理事会で平成30年度の事業報告、決算の議案が承認されました。それを受けて、6月18日に第100回評議員会が開かれ、平成30年度事業報告、決算報告が承認されました。

会員数

現職会員 3,789名 (5,133口)

現職会員については177名（配偶者を含め255口）の新規加入者を迎えることができました。

退職会員 6,964名 (9,716口)

退職会員には244名（配偶者を含め340口）の方が移行し、前年度末より132名増えました。

平成30年度 事業並びに財政と収支の概要

退職互助事業・退職互助準備事業

療養補助金給付

給付総額は約2億6,423万余円で、延べ給付件数は5,942件でした。

弔慰金給付

179人の退職会員がお亡くなりになり、ご遺族に総額179万円を給付しました。

特別弔慰金給付

5名の現職会員がお亡くなりになり、ご遺族に総額180,000円を給付しました。

長寿記念祝金給付

526人の方に総額528万円を給付しました。
(平成29年度分を含む)

公益目的事業

公立高校(スポーツ10校、文化10校)・特別支援学校4校の部活動等に24校220万円の助成を行いました。

人間ドックの斡旋・補助

8カ所の検診機関で、一人8,000円の補助で実施しました。

H30年度 受診者数 235名 (申込者数279名)
R元年度 申込者数 280名 (現在受診中)

教育文化事業

観劇会は、秋に新装なった御園座にて、A席料金の6割程度の自己負担で実施しました。

10月御園座「第四十九回吉例顔見世」 290名
春の観劇会は中日劇場閉鎖のため中止しました。

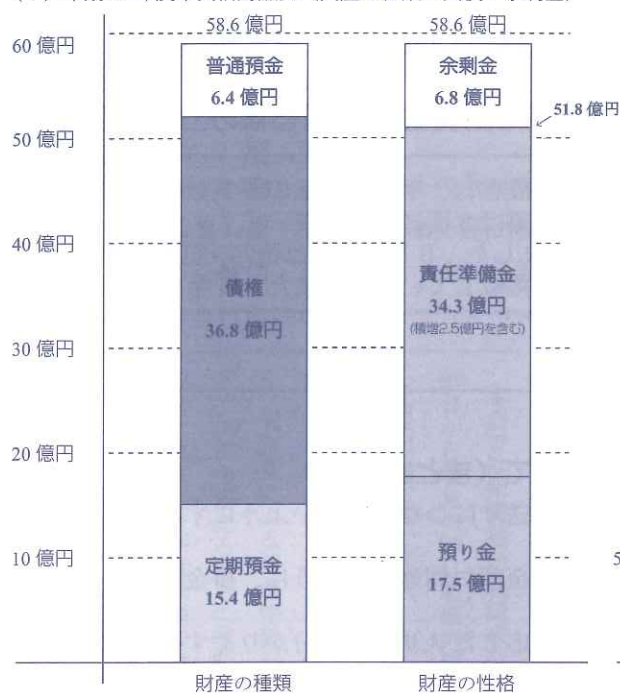
退職互助会説明会(退職予定者対象)は、秋に岡崎と名古屋で開催し、延べ244名の方が参加されました。

無給付者特別給付(3年ごと)

3年間に療養補助金の給付がなかった方に図書カード(4,000円)をお贈りしました。総額7,264,000円の給付となりました。

平成30年度 財産と収支の概要

(1) 平成30年度末貸借対照表(資産の種類と負債・余剰金)



(2) 平成30年度正味財産増減表(収入と支出、収支残高)

